

〔バチルス アミロリクエファシエンス水和剤〕

インプレッションクリア

有効成分：バチルス アミロリクエファシエンス
AT-332 株の生芽胞 …………… 5×10⁹CFU/g性 状：類白色水和性粉末
毒 性：－
危 険 物：－
有効年限：3年
包 装：100 g×10袋×4箱
500 g×10袋

インプレッションクリアは株式会社エス・ディー・エス バイオテックの登録商標です。

〔特長〕

- うどんこ病、灰色かび病に対して高い防除（予防）効果を発揮する。
- 汚れが少なく、収穫期にも安心して使える。
- 幅広い作物で使える。
- 多くの化学農薬と混用可能。
- 薬剤抵抗性発達の可能性が低く、様々な薬剤、受粉蜂、天敵等と併用可能。




〔適用病害と使用方法〕

作物名	適用病害名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	バチルス アミロリクエファシエンスを含む農薬の総使用回数
野菜類	うどんこ病 灰色かび病	1000～ 2000倍	100～ 300ℓ ／10a	発病前から 発病初期まで	－	散布	－
にら	白斑葉枯病						
にら（花茎）							
なす	すすかび病						
トマト	すすかび病						
ミニトマト	葉かび病						
ピーマン	黒枯病						
ししとう							
甘長とうがらし							
ハバネロ							
しそ	斑点病	1000倍					
しょうが	白星病						
葉しょうが							
食用ゆり	葉枯病						
きく	白さび病						
ばら	うどんこ病	200～ 700ℓ ／10a					
ホップ	うどんこ病 灰色かび病						
ぶどう	灰色かび病						
おうとう	灰星病	1000～ 2000倍					
もも							
ネクタリン							
たばこ	うどんこ病	500～ 1000倍	100～ 180ℓ ／10a	収穫3日 前まで	2回以内		2回以内

効果・薬害等の注意

- 本剤の有効成分は生菌であるので、散布液調製後はそのまま放置せず、できるだけ速やかに散布する。また、開封後は密封して保管し、できるだけ早く使い切る。
- 本剤の所定量に少量の水を加えてかき混ぜ、その後所定量となるよう水を加え十分攪拌してから散布する。
- 本剤は吸湿すると固化したり、効果が低下したりすることがあるので、貯蔵に当っては湿気に注意し、特に使用残りの薬剤は密封して乾燥した冷暗所に貯蔵する。
- 本剤は保護作用が強く予防効果が主体なので、発病前から発病初期に7～10日間隔で数回散布する。
- おうとうに使用する場合は、着色期以降の散布は果実に汚れを生じるおそれがあるので注意する。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
- 適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

安全使用上の注意

- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意する。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける（刺激性）。
 - 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意する。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とす。
 -   ●散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用する。作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換する。
 - 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯する。
 -  ●かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触をさける。
 - 夏期高温時の使用をさける。
- [保管]：直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

農薬登録(登録番号)：エス・ディー・エス バイオテック (23473)

販売：アグロ カネショウ、サンケイ化学、エス・ディー・エス バイオテック